

市長就任記者会見

令和2年12月10日

報道関係者の皆さまには、お忙しい中、お集まりいただき誠にありがとうございます。

また、報道機関の皆様には、平素から本市の情報発信に多大なご理解とご協力を賜っておりますことに対しまして、重ねてお礼申し上げます。

先だっの登庁式の際には記者クラブの皆様をはじめ多くの報道関係各社にお集まりいただき誠にありがとうございました。

この度の市長選挙におきまして、市民の皆様をはじめ多くの方々からの力強いご支援やご期待を賜り、市長として市政推進の重責を担わせていただくこととなりました。市長の椅子に座り改めて責任の重さを感じ、身の引き締まる思いがいたしております。

皆様から寄せられました信頼と期待に応えるべく、全身全霊を捧げ、強い覚悟を持ち取り組む所存でございます。

それでは、これから市長就任にあたり、市政推進の思いをお話させていただきます。

全国的には、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい経済状況にあります。

様々な対策により、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図っていく中で、早期の感染症の収束と社会経済の回復を期待いたすとともに、本市としても対策を徹底してまいります。

また、県におかれましては、平成30年7月豪雨災害などの復旧・復興に着実に取り組まれるとともに、最終年度を迎えた「新晴れの国おかやま生き生きプラン」において、柱として掲げた「教育県岡山の復活」「地域を支える産業の振興」「安心して豊かさが実感できる地域の創造」の各種施策にスピード感を持って取り組まれており、本市といたしましても好循環の流れを感じているところであります。

このような状況の中で、私は、選挙期間中に市民の皆様にご約束したまちづくりの5つの項目を中心にして、これまで培ってきた経験をもとに、夢のある将来の実現に向け、全力で取り組みたいと考えております。

それでは、私が取り組みたいと考えている施策について、5つの項目別に簡単にご説明申し上げます。

まず、「都市基盤の再整備で地域社会の構築」でございます。

新見・大佐・神郷・哲多・哲西の拠点性を強化し、便利な地域社会の構築、金谷地区区画整理事業の早期着手と県道新見日南線の改良、新見駅や美術館を含めた新見駅周辺整備などにより、都市基盤の再整備に取り組むたいと考えております。

次に、「稼げる地場産業の振興」でございます。

第一次産業の所得増加に向けた積極的支援、付加価値の高い特産品の開発と販路の開拓、基幹産業である既存の商工業や鉱業の雇用の確保と支援、農林業を含め地元就業者への支援による労働力の確保などにより、地場産業の振興に取り組むたいと考えております。

また、観光分野におきましても、現状をしっかりと把握し、本市の魅

力ある観光資源の更なる磨き上げを行い、交流人口の拡大による地域経済の活性化を考えております。

次に、「有事に備えるリスク管理と危機管理の徹底」でございます。

早急に対応していかなければならないのは、新型コロナウイルス感染症対策の徹底であります。市民の皆さまには、手洗いの徹底や3密を避けるなど引き続きご協力をお願いし、市としての対策を講じてまいります。また、都市計画区域内の市街地雨水排水計画を早期に実現するほか、砂防治山事業を実施し防災減災に取り組むたいと考えております。

次に、「健やかで安心な医療・福祉体制」でございます。

高齢者や障がい者をはじめ、すべての皆様が安心して暮らせるための、通院や買い物などの移動支援や、安心できる医療の確保、さらに、保育所と地域をつなぐ、たとえば幼老複合施設整備にも取り組むたいと考えております。

次に、「幼児期から大学までの一貫した教育体制」の確立でございます。

まず、郷土愛を育む教育として、小中学校での「ふるさとキャリア教育」を推進し高校へとつながる教育を進めてまいります。また、ICT教育をさらに推進し、オンライン学習や遠隔授業を行う環境を整備するとともに、市内高校や新見公立大学を支援し、幼児期から大学までの一貫した教育体制の構築に取り組むたいと考えております。

このほかにも、新見市の発展のため地域の特徴を最大限に活かした

様々な施策を実行し、「ヒト、モノ、カネが流入するまち」への転換を図ることにより、夢と希望が持てる新しいまちをつくり、未来へと引き継いでまいりたいと考えております。

皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

私からは以上でございます。

【質疑応答】